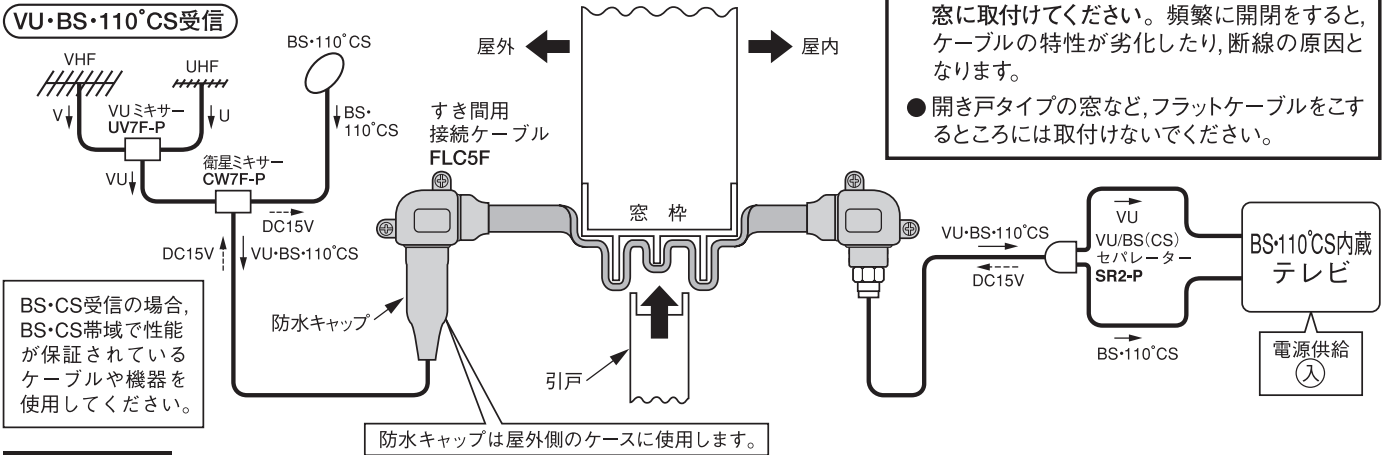


- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは、保存してください。

使用例

壁に孔をあけずに、窓枠と引戸のすき間からBS (110°CS) やVHF・UHFのテレビ信号を屋内に引き込みます。

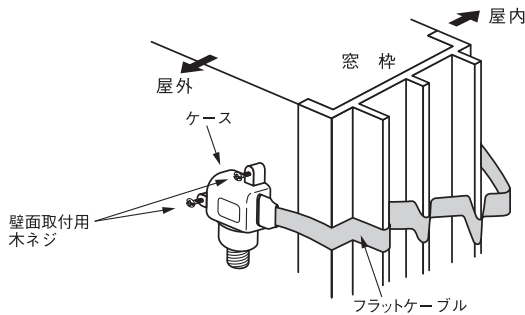


取付場所について

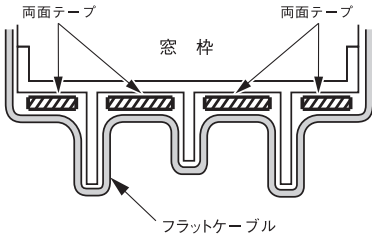
- すき間用接続ケーブルは、あまり開閉をしない窓に取付けてください。頻繁に開閉をすると、ケーブルの特性が劣化したり、断線の原因となります。
- 開き戸タイプの窓など、フラットケーブルをこするところには取付けしないでください。

取付方法

- 1 ケースやフラットケーブルを張付ける壁面および窓枠の汚れや水分をよく拭取ってください。
- 2 屋外の壁面にケースを取付けます。  
ケースは、壁面取付用木ネジで、確実に固定してください。  
(付属の両面テープ (15×15mm) でケースを仮固定すると取付けやすくなります。)
- 3 窓枠の凹凸に沿わせフラットケーブルを曲げます。  
(引戸がスムーズに締まることを確認してください)



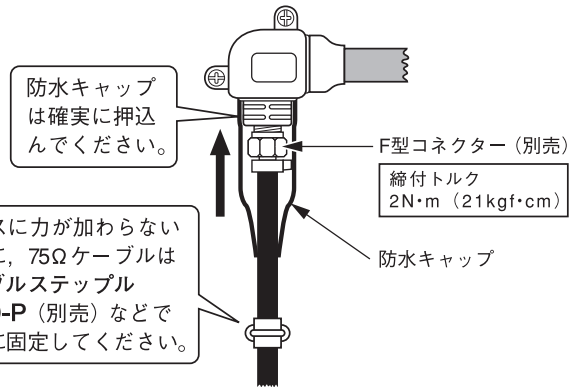
- 4 フラットケーブルが窓枠の凹部分に接すると、付属の両面テープ (11×55mm) を切って張付け、フラットケーブルを窓枠に張付けます。
- 5 屋外側と同様に屋内側のケースを壁面に取付けます。



- 6 75Ω ケーブルを接続します。

- 防水キャップはケーブルの太さに合わせて先端を切ってください。
- ケーブルは防水キャップを通してからF型コネクタ (別売) を取付けてください。

防水キャップは、屋外側のケースに使用してください。



ご注意

- 製品の取付け・配線は、BS・110°CS内蔵テレビやCSデジタルチューナーなどからの電源供給を、必ず切 (OFF) にして行なってください。
- 両面テープの張り直しは、しないでください。両面テープの接着力が低下して、フラットケーブルが窓枠から浮き、断線の原因となります。(張り直すときは、必ず新しい両面テープを使用してください。)

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

付属品 (1台あたり)

- 防水キャップ (屋外用) …… 1 個
- 両面テープ (11×55mm) (フラットケーブル用) …… 4 枚
- 両面テープ (15×15mm) (ケース仮固定用) …… 2 枚

規格表

伝送周波数帯域 (MHz)	10~770	770~1336	1336~1770	1770~2150
挿入損失 (dB以下)	1.5	2	2.5	2.8

MASPRO

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

マルチメディアの

マスプロ電気

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町  
営業部 TEL名古屋 (052) 802-2244  
技術相談 (052) 805-3366  
受付時間 (土日祝日、当社休業日を除く)  
9~12時, 13~17時  
インターネットホームページ www.maspro.co.jp